

福音の園だより

平成十八年度、高年齢者雇用優良事業所協会会長賞「受賞
TBSラジオ『メイコのいきいきモーニング』取材放送

グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定
350 0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一

特定非営利活動法人 福音の園・埼玉 事務局

☎049 230 1111(FAX)230 1112

福音の園® Gospelgarden® は有限会社シャロンの商標

「ご家族の声」

三年目のクリスマス会

色とりどりのおいしいそうな料理が並ぶテーブルを、肩が触れ合うほどの大人数の御家族の方々が囲んでいます。あちこちで笑い声が起こり、会が始まる前から、皆ソワソワと心が踊っているようです。

私たち家族にとって、三度目のクリスマス会。今の母の状況を、最近ようやく素直に、ありのままに受け入れられるようになりました。ホームに入所する前、つきつけられる「認知症」という現実には、身も心も対応できず、無力さをかかえて、アタフタ走り回ることがたびたびありました。それを「思い出にしてくれたのがこのホームです。それをバレエ団や大学で、若者の成長を喜び、そして生きていく私にとって、認知症を伴う老いは酷すぎる」と胸を刺されるような時があります。そんな時、「古い」の回りを、飛び回るスタッフの方々の力強さに、とても大きな勇気と力をもたらすことがで



きます。今日もそうでした。心より感謝。(N・N)

理念・方針説明

「熟成されて」お人柄が醸し出される

グループホーム 福音の園・川越 ホーム長 杉澤 卓巳
本日は、十一回目のファミリークリスマス会によるごそお越し下さいました。今年「開園十周年」を祝う記念の二〇一四年クリスマス会です。本日のプログラムをご覧になってお気付きのように、NHKの朝ドラ『マッサン』の主題歌「麦の唄」がピアノソロ演奏されます。



先週土曜の『マッサン』は、昭和(大正)十一年十一月十一日、国産初のウイスキー山崎工場・お披露目会「シーン」でした。大阪船場・鴨居商店の大將(社長)が「皆さん、この蒸溜釜からの熱気が感じられますでしょうか? これは即ち、国産初のウイスキー造りに賭ける情熱の熱さです。我が鴨居商店は、その熱を皆様にお届けします。この後は、わたのせがれに任せます」と結んで降壇。突然の指名に困惑しながら長男・英一郎は言葉を選んで「我々の造るウイスキーには、ラブ(愛)が沢山詰まっております。日本で初めての国産ウイスキーを産み出すので、大勢の人が汗を流し、傷付き、涙を流し…。でも、人を愛いとしむ心に、ラブに支えられ、今日と云う日を迎えられたことを僕は学びました。我が社のウイスキーには人を愛しんだ時間が詰まっています。これから、ここで造られるウイスキーは長い時をかけてじっくり熟成されていきます。これから私たちもこのウイスキーと共に、もっともつと成長していきたいと願っています。(後略)」問を空けず、鴨居商店の番頭 黒沢がゆっくりとアナウンス。

「皆様、今まさに蒸溜仕立ての原酒が届きました。これから樽詰め式を行います。」(2014.12.20 放映)

全国初の「園芸療法」・「音楽療法」

『マッサン』は国産初のウイスキー造りに賭ける人間ドラマ。私たち福音の園・川越にも「国産初全国初」があります。一つは「園芸療法」です。「園芸福祉士」有資格の「NPO団体と有償委託契約を結んで月二回 園芸療法サービスの提供」が全国初。開園準備の段階から「生き甲斐活動の柱」にしたと取り組んできたサービスです。もう一つの全国初は、「音楽療法」です。これは予期しない形で実現しました。毎週火曜日、音大出身の生涯学習音楽指導員による「ピアノの会」です。十一年前からと云う点でも「全国初」と自負しております。私たちがお届けする介護サービスには、沢山のボランティアやスタッフの、人を愛しむ心に支えられ、人を愛しんだ時間が詰まっています。

今月初めお届けした『福音の園だより』(2月号)は、「皆様のお陰で、母も本当に幸せそう、あの笑顔が何よりの証しとっております」と云うご家族様感謝の言葉を皆様にお届けしました。樽詰めされた原酒が定温管理された樽蔵で長い時をかけて熟成されるように、認知症状に伴う様々な混乱を有する皆様が一つ屋根の下で、愛しむ沢山の心に囲まれて暮らす生活を通して「じっくり熟成され」、本来のお人柄が醸し出されていくのを日々実感しております。

『三』癒しの園芸療法」を取り入れ、認知症状の緩和快然に取り組んでまいります。(パンフレット抜粋)

【注】昨年12月23日、第11回ファミリークリスマス会に出席されたご家族の声、第一部歓迎挨拶を掲載致しました

来訪歓迎 (例) 研究所様(運営推進会議 同席)

御礼 奇贈 車イス一台 (株) 埼玉様

慰問 木野目 会・小江戸 会様